



2022年2月4日

各位

会社名 日産化学株式会社
代表者名 取締役社長 八木 晋介
(コード番号 4021 東証第1部)
問合せ先 執行役員財務部長 大門 秀樹
(TEL 03-4463-8404)

業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2022年3月期の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせします。

また、2022年2月4日開催の取締役会において、2022年3月期の期末配当予想を修正いたしましたので、合わせてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期 通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2021年11月11日発表)	205,500	47,400	48,800	36,400	255円10銭
今回発表予想 (B)	208,300	50,000	51,800	37,300	261円60銭
増減額 (B-A)	2,800	2,600	3,000	900	6円50銭
増減率 (%)	1.4%	5.5%	6.1%	2.5%	2.5%
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	209,121	42,530	43,893	33,470	231円73銭

(2) 2022年3月期 通期部門別連結売上高および営業利益予想数値の修正 (単位：億円)

		前回発表予想	今回発表予想	増減
売上高	化学品	364	373	9
	機能性材料	809	813	4
	農業化学品	658	665	7
	医薬品	63	64	1
	卸売	751	773	22
	その他	235	243	8
	調整額	△825	△848	△23
	計	2,055	2,083	28
営業利益	化学品	29	32	3
	機能性材料	263	273	10
	農業化学品	182	193	11
	医薬品	5	6	1
	卸売	23	25	2
	その他	6	7	1
	調整額	△34	△36	△2
	計	474	500	26

(3) 修正の理由

通期の業績予想につきまして、第3四半期連結累計期間及び足元での需要予測をもとに、前回発表予想を修正いたします。第3四半期の業績においては、農業化学品製品、基礎化学品製品、ディスプレイ材料製品、半導体材料製品が想定以上に好調に推移しました。第4四半期も概ね前回想定並みに推移する見通しであるため、通期業績予想値を上方修正いたします。

2. 期末配当予想の修正について

(1) 期末配当予想の修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2021年11月11日発表)		64円00銭	114円00銭
今回修正予想		68円00銭	118円00銭
当期実績	50円00銭		
前期実績 (2021年3月期)	46円00銭	58円00銭	104円00銭

(2) 修正の理由

当社は、中長期的に事業収益を拡大し、財務体質を強化することで企業価値の向上に努め、株主の皆様への積極的な還元を図ってまいります。なお、株主還元につきましては、2019年4月に始動した中期経営計画「Vista2021」のStageⅡにおいて、2020年度以降は配当性向を45%、総還元性向を75%とすることを目標としております。

上記方針および業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を1株当たり64円から4円増額し68円といたします。これにより、年間配当は1株当たり118円（配当性向45.1%）となる見込みです。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上